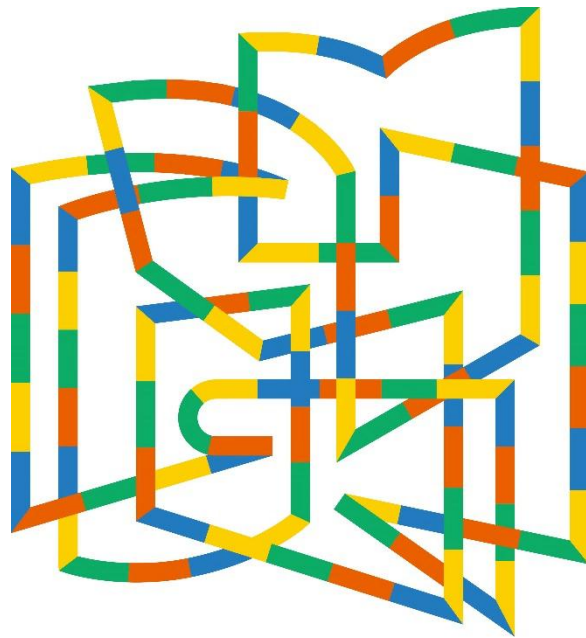


第30回（2026年度）  
図書館を使った調べる学習コンクール<sup>®</sup>

「地域コンクール」開催の募集  
（募集要項）



※コンクール名、シンボルマークは登録商標です



公益財団法人  
図書館振興財団

---

〒112-0002 東京都文京区小石川五丁目2番2号 明日香ビル  
MAIL : [contest@toshokanshinko.or.jp](mailto:contest@toshokanshinko.or.jp)  
URL : <https://concours.toshokan.or.jp>

## 目次

<b>第1章 「図書館を使った調べる学習コンクール」(全国コンクール) 事業の概要</b> .....	- 3 -
1. 「図書館を使った調べる学習コンクール」の目的と主旨 .....	- 3 -
2. 第30回全国コンクール 募集する作品 .....	- 3 -
3. 表彰 .....	- 4 -
4. 全国コンクールへの作品応募時の注意点など .....	- 4 -
5. 図書館を使った調べる学習コンクールのしくみ .....	- 6 -
6. 第30回コンクールスケジュール(予定) .....	- 8 -
<b>第2章 地域コンクール開催募集の概要</b> .....	- 9 -
1. 地域コンクール募集の主旨 .....	- 9 -
2. 募集対象(主催団体) .....	- 9 -
3. 開催申請の受付期間 .....	- 9 -
4. 申請方法 .....	- 9 -
5. 地域コンクール開催の承認 .....	- 10 -
<b>第3章 地域コンクール 申請から実施について(「運営ガイド」概要)</b> .....	- 11 -
1. 地域コンクールの申請準備 .....	- 11 -
2. 地域コンクールの名称 .....	- 11 -
3. 開催の申請と承認 .....	- 11 -
4. 地域コンクールの運営 .....	- 12 -
5. 地域コンクールの実務 .....	- 12 -
<b>第4章 応募作品の著作権と作品利用</b> .....	- 17 -
<b>第5章 個人情報保護について</b> .....	- 18 -
<b>第6章 「地域コンクール」サポート</b> .....	- 20 -
1. 調べコン特設サイト(コンクールサイト)「開催をお考えの方」 .....	- 20 -
2. コンクール運営に関する相談 .....	- 20 -
<b>第7章 地域コンクール開催申請の方法</b> .....	- 21 -
<b>「図書館を使った調べる学習コンクール」審査基準</b> .....	- 24 -
<b>2025年度 地域コンクール一覧(172自治体)(41都道府県)</b> .....	- 25 -
<b>地域コンクール開催申込書</b> .....	- 27 -

## 第1章 「図書館を使った調べる学習コンクール」(全国コンクール) 事業の概要

### 1. 「図書館を使った調べる学習コンクール」の目的と主旨

図書館振興財団は、図書館の利用促進と調べる学習の普及を目的に「図書館を使った調べる学習コンクール」を主催しています。

自らの疑問や課題に対し、公共図書館や学校図書館で調べたことから自らの考えを深める。その学ぶプロセスを作品として示していただくことにより、調べる学習と図書館利用のあり方を求めるコンクールです。作品中の、自らのテーマについての調査方法や過程を評価しています。

### 2. 第30回全国コンクール 募集する作品

●全国コンクールの作品募集期間 2026年9月7日(月)～10月6日(火)

#### ●「調べる学習部門」(地域コンクールで募集いただく部門です)

募集作品 ・公共図書館や学校図書館などを使って調べ、まとめた作品

・身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど調べるテーマは自由です。

・「見る」「聞く」などの体験や実地調査なども取り入れながら、どのように調べていったのか、その結果何がわかったか、自分の考えたことをまとめた作品

※文章、写真、イラスト等を作品に引用する場合は、出典を明記するなどの引用の要件に沿ってください。

※他者の個人情報には慎重に扱い、作品に記載する際は、必ず本人に掲載許可を取ってください。

※2026年度に完成した作品を2026年度の学年で応募してください。

#### ●「調べる学習指導・支援部門」の募集はありません

#### ●応募作品の規格

〈サイズ〉小学生 : B4サイズまで(八つ切り画用紙サイズも可)

中学生以上 : A4サイズまで

※模造紙等にまとめた作品は、必ず規定サイズに折りたたんでご応募ください。ただし、掲示用や授業発表用で作成した場合に限ります。複数枚の場合は、それぞれの紙に「応募カード」(コピー可)を貼り、通し番号を入れてください。

〈ページ数等〉

本文 : 1ページ以上50ページ以内

※表紙、目次、参考・引用文献一覧は本文に含みません。

※本文(図表を含む)には、ページ番号を記入してください。

参考・引用文献一覧：調べたときに利用した資料の情報と図書館名のリストを必ず巻末に付けてください。

パソコンの出力紙：可

※文字サイズ 11 ポイント以上、1 ページの文字数は 1,000 文字を目安として読みやすさに配慮してください。

### 3. 表彰

#### ●全国コンクールの作品表彰（募集部門・募集対象・賞）

部門	部門	対象（個人/グループ）	入賞		入選
調べる学習部門	小学生の部	小学生（低学年）	文部科学大臣賞 優秀賞	観光庁長官賞*3 「2030 生物多様性枠組実現日本会議」賞(申請中)*4 国立劇場賞*5	優良賞 奨励賞 佳作
		小学生（中学年）			
		小学生（高学年）			
	中学生の部	中学生 *1			
	高校生の部	高校生 *2			
	大人の部	大学生、社会人			
	子どもと大人の部	小学1年生以上の子どもと大人のグループ・親子	優秀賞		

\*1：中学1～3年生、中等教育学校1～3年生

\*2：高校1～3年生、中等教育学校4～6年生、高等専門学校1～3年生

※定時制、単位制（無学年）の場合は、在学年数を学年として応募してください。3年以上の場合は3年生を選択してください

\*3：日本国内の「観光に資する地域の魅力を再発見した」作品

\*4：自然の仕組みの素晴らしさや大切さを伝える作品

\*5：日本の伝統芸能の魅力、現状や課題を伝える作品、理解や普及啓発に資する作品

#### ●地域コンクール主催者表彰\*6

対象	入賞（申請中）	入選
地域コンクール主催団体	総務大臣賞*7 図書館を使った調べる学習活動賞	

\*6：優れた推進活動を行った地域コンクールを、「実施報告書」をもとに表彰します（本紙14ページ参照）

\*7：「地域の活性化」に寄与する優れた取り組みを行った地域コンクール（本紙14ページ参照）

#### ●副賞等

- ・応募者全員（グループ作品の場合は全員）に参加賞を進呈いたします。
- ・入賞、優良賞、奨励賞には副賞として図書カード（ネットギフト）を進呈いたします。

### 4. 全国コンクールへの作品応募時の注意点など

#### 〈作品を作る際の注意〉

- ・学問的誠実性を尊重します。
- ・文章、写真、イラスト等を作品に引用する場合は、出典を明記するなどの引用の要件に沿ってください。  
参考：参考・引用文献の書き方 <https://concoirs.toshokan.or.jp/concoirs/reference>（図書館振興財団 HP）
- ・他者の個人情報には慎重に扱い、作品に記載する際は必ず本人に掲載許可を取ってください。

- ・生成 AI による生成物をそのまま自分の作品として応募することは不正行為とみなします。生成 AI を部分的に使用した場合は、使用した箇所、使用した生成 AI の種類、具体的な使用方法を、使用した箇所に必ず明記してください。
- ・全国コンクール審査過程で電子データの提出を求める場合があります。
- ・日本語で書いた作品に限ります。
- ・継続したテーマで応募する場合は、過去の自分の作品も別作品と考えて引用し、「参考・引用文献一覧」に掲載してください。

### 〈応募する際の注意〉

- ・応募作品の著作権は応募者に帰属します。
- ・2026 年度に完成した作品を 2026 年度の学年で応募してください。
- ・地域コンクールおよび他のコンクールとの二重応募はできません。なお、論理展開、考察、結果等がほぼ同様である別作品も二重応募とみなします。
- ・応募者自身のオリジナルで未発表の作品に限ります。インターネット上に公開した作品、頒布した作品や図書館等に寄贈した作品（自費出版等含む）は、発表したものとみなします。ただし、学校に宿題として提出した作品、学校内で展示した作品は応募できます。ご不明な場合はお問い合わせください。
- ・大学等の専門機関における研究成果発表等は募集対象外です。
- ・コピーでの応募も可能です。
- ・グループ作品の場合は、作品に全員の氏名を明記してください。学年などが異なる場合は、グループの中で一番上の学年の部に応募してください（「子どもと大人の部」を除く）。参加賞は全員に進呈いたします。
- ・日本人学校、補習授業校、現地校などにご所属の皆さまも応募できます。
- ・入賞・入選者の氏名（グループ名）・学校名・学年・作品名・都道府県名・地域コンクール名を公表いたします。
- ・「地域コンクール」で入選した作品も全国コンクールの入賞・入選候補になります。
- ・応募カードの個人情報は当財団の個人情報保護方針に基づいて厳重に管理いたします。

## 5. 図書館を使った調べる学習コンクールのしくみ

### ●地域コンクールと全国コンクール

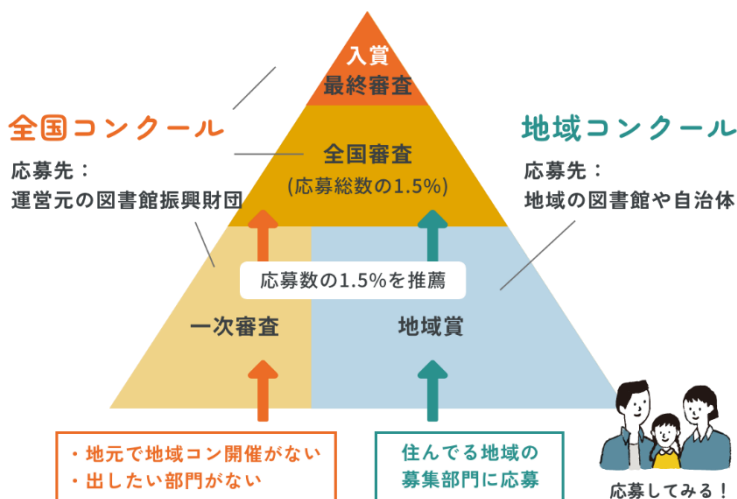
地域 コン クール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定の地域・住民等を対象に自治体単位でコンクールを開催し、作品募集・審査を行います。</li> <li>・運営団体は図書館振興財団へ申請し、承認を受けた後、地域コンクールを開催することができます。</li> <li>・全国コンクールの募集要項に沿って、地域で募集する部を選択し、賞を設定してください。</li> <li>・審査は全国コンクールの審査基準に沿って行い、応募作品数の一定比（第30回は1.5%）の優秀作品を全国審査に推薦することができます。</li> <li>・推薦作品は地域コンクールへ返却いたします。</li> </ul>
全 国 コ ン ク ー ル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館振興財団が主催します。</li> <li>・地域コンクール未開催地域の組織・個人、または地域コンクール開催地で該当する募集の部（学年）がない場合は、全国コンクールに応募していただけます。</li> <li>・全国コンクール一次審査の対象となります。</li> <li>・応募作品は返却いたしません。</li> </ul>
組織応募	全国コンクール「募集要項」に沿って、学校や図書館等の組織が窓口となり、作品を応募する方法です。
個人応募	全国コンクール「募集要項」に沿って、個人の方が直接応募します。

### ✎ 注意事項

※コンクール名称は当財団の登録商標です。当財団の許可なく、「図書館を使った調べる学習コンクール」の名称は使用できません。

※当財団の許可なく、同主旨のコンクールを開催した場合は他のコンクールとみなします。二重応募にあたるため全国コンクールへの応募ならびに推薦はできません。

### ●コンクールしくみ図



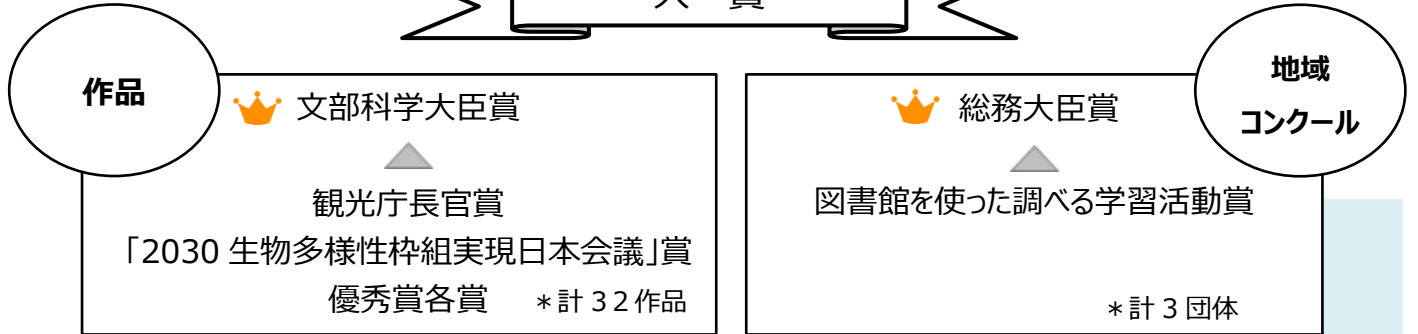
● 2025 年度（第 29 回） 全国コンクール実施結果

応募作品総数 127,456 作品

地域コンクール 171 地域\*

(\*酒田市・遊佐町は合同開催)

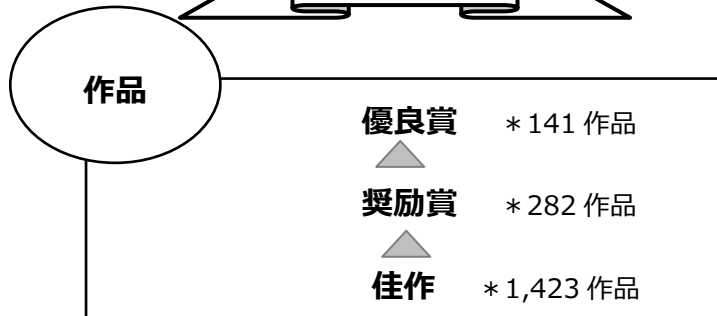
入 賞



✎ 公共図書館、学校図書館などを使った調べる学習の普及のために、優れた推進活動を行った地域コンクールを表彰します。

その中で、特に地域の活性化に寄与した地域コンクール 1 団体を「総務大臣賞」として表彰しました。

入 選



## 6. 第30回コンクールスケジュール（予定）

2026年	4月1日 13時～	5月31日	開催申請受付期間 (年度ごとの申請が必要です)
	9月7日～	10月6日	全国コンクール作品募集期間 (対象：個人応募・組織応募)
		～11月	地域コンクール実施期間 (作品募集・審査)
	11月5日		地域コンクール応募作品集計報告・ 推薦作品データ入力期限
	11月12日		地域コンクール推薦作品出品期限（必着）
	11月27日～	11月29日	全国コンクール 全国審査会
	11月29日		実施報告書提出期限（必着）
	12月上旬		実施報告書の選考
	12月上旬 ～中旬 (調整中)		参加賞の送付
2027年	1月13日 (予定)		全国コンクール審査結果発表
	2月中旬		地域コンクールご担当者様へ推薦作品の ご返却（入賞作品除く） 表彰状、副賞のご送付
	3月13日 (予定)		全国コンクール表彰式開催
2028年	4月		入賞作品のご返却（応募者ご本人へ返却し ます）

\* 全国コンクールの募集期間と、地域コンクールの推薦作品の送付期間は異なります

## 第2章 地域コンクール開催募集の概要

### 1. 地域コンクール募集の主旨

「図書館を使った調べる学習コンクール」の主旨に賛同し、一定の地域・住民等を募集対象とした「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催する地域コンクールを募集します。

当財団では、地域一丸となった「地域コンクール」の実施により、郷土愛の醸成をはじめ地域づくりや地域の活性化につながる波及効果にも着目し、積極的に開催団体を募集いたします。

※地域コンクールを開催するには、当財団の承認が必要です。

※地域コンクールの開催を含む全体を「図書館を使った調べる学習コンクール」と位置付けます。

### 2. 募集対象（主催団体）

2026年度第30回全国コンクールに参加する地域コンクール主催者として、日本国内で活動する以下の団体を対象とします。

- ① 地方公共団体
- ② 教育委員会
- ③ 自治体から「地域コンクール」の事業実施を認められた団体（図書館、実行委員会等）

### 3. 開催申請の受付期間

**2026年4月1日（水） ～ 5月31日（日） 必着**

### 4. 申請方法

図書館振興財団 HP 調べコン特設サイト 地域コンクール開催担当者ログインより、アカウント登録の上、開催計画を入力・申請してください。

**<https://concoours.toshokan.or.jp/login>**

※年度ごとに当財団へ地域コンクールの開催申請が必要です

※アカウントは継続利用ができます。変更がある箇所を更新してください

※自治体の承認を得た上でご申請ください



上記 WEB 申請ができない場合のみ、以下の申請書類を当財団へメール（contest@toshokanshinko.or.jp）でお送りください。

・「開催申込書」

・「開催計画書」

書式は、調べコン特設サイト 地域コンクール開催担当者ログイン からダウンロードいただけます。

## 5. 地域コンクール開催の承認

- ①全国コンクールのスケジュールならびに\*「運営ガイド」に沿ってコンクールを運営してください。
  - ②全国コンクール審査基準を基本に作品を審査してください。
  - ③実施費用は実施団体でご負担ください。
  - ④全国コンクールへ推薦作品を出品していただけます  
応募作品集計報告・推薦作品データ入力期限：11月5日  
推薦作品出品期限（必着）：11月12日
  - ⑤「図書館を使った調べる学習コンクール」名称を使用していただけます
  - ⑥公益財団法人図書館振興財団の後援名義を使用していただけます
  - ⑦「図書館を使った調べる学習コンクール」シンボルマークを「ロゴマニュアル」に沿って使用していただけます
  - ⑧全国コンクール参加賞を送付いたします（無料）
  - ⑨初回開催時に、コンクール関連資料一式を進呈します。
- \*「運営ガイド」は開催申請の承認後にダウンロードできます

### 地域コンクール 開催におけるメリット



図書館振興財団 HP より

- 「図書館を使った調べる学習コンクール」シンボルマーク  
シンボルマークは「ロゴマニュアル」に沿ってご利用ください。  
シンボルマークについては、調べコン特設サイト/調べコンを知る/調べコンってなに？ をご覧ください。

## 第3章 地域コンクール 申請から実施について（「運営ガイド」概要）

### 1. 地域コンクールの申請準備

申請前に「開催計画」を立ててください。

#### ●申請時の入力項目

地域コンクール名称

主催団体 共催の場合：主たる1団体、もしくは同格の複数団体名（代表者は1名、組織名を補記）

主催団体代表者・連絡先 代表者の例：市長、教育長、図書館長 など

共催団体 主催団体に記載した団体名を除く

後援団体 当財団の後援を希望される場合は、「公益財団法人図書館振興財団」とご入力ください。

運営担当（財団との連絡窓口）

募集部門 募集する部をお決めください。

募集部門備考 学校種別・学年ほか募集対象に一定の制限がある場合は必ず記載してください。

授与する賞

審査員のべ人数

作品募集期間 参加承認と同時に当財団 HP に自動掲載されます※

審査会予定日

表彰式予定日

作品の応募先 参加承認と同時に当財団 HP に自動掲載されます※

参加賞の送付先

※地域コンクール開催地検索(自動掲載) <https://concours.toshokan.or.jp/application/area>

※申請時は予定で結構です。変更が出た場合は随時更新してください。ただし、募集する部は、年度途の変更や追加はできません

### 2. 地域コンクールの名称

地域コンクール名は、開催地名や図書館名を入れるなど、固有の名称を各地域でお決めください。

例「〇〇市図書館を使った調べる学習コンクール」

✎ただし、「図書館を使った調べる学習コンクール」のみの名称は避けてください。

他の地域コンクールとの混同を避けるため、自治体名を含めることを推奨いたします。

### 3. 開催の申請と承認

申請方法 第2章4（9ページ）をご覧ください。

開催の承認

#### ① 地域コンクールが承認されると、

・アカウントのメールアドレスへお知らせが届きます。

・調べコン特設サイト「応募する/開催地域を探す」に開催計画の「募集部門」「地域コンクールサイト URL」「募集部門備考」「地域コンクール画像」「財団 HP 公開用情報」が公開されます。

#### ② 調べコン特設サイト 地域コンクール開催担当者管理画面から、

「地域コンクール開催承認書」、「運営上のお願い」、「運営ガイド」、「審査の手引き」等をダウンロードしてください。

#### 4. 地域コンクールの運営

「運営ガイド」に沿って運営してください。最新の情報は当財団ホームページに随時反映いたします。調べコン特設サイト/地域コンクール開催担当者管理画面をご確認の上、実施してください。

✎開催承認後に、地域コンクール開催担当者管理画面内で「運営ガイド」ほか必要情報のダウンロードが可能になります。

《ご参考用》

下記からもご参考用の資料をご覧ください。

調べコン特設サイト/開催をお考えの方へ

運営に使える「応募カード」「審査用紙」等のひな型データを、当財団のホームページからダウンロードし、開催方法に沿った修正を施してお使いいただけます。

#### 5. 地域コンクールの実務

- ・実施地域を対象とした作品募集、作品審査を行ってください。
- ・「運営ガイド」「審査の手引き」「審査基準」に沿って運営してください。
- ・実施費用は実施団体でご負担ください。

##### (1) 作品の募集について

- ・作品は、必ず全国コンクールの募集要項に沿って募集してください。
- ・作品募集期間は主催者が定めることができます。
- ・地域コンクール用のポスター・チラシなどにより、作品募集を呼びかけてください。
- ・ポスター・チラシには、募集する部門や賞のほか、下記を必ず記載してください。

要 記 載 事 項	応募作品の扱い	① 応募作品の著作権は応募者に帰属します。 ② 上位の作品は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクール（全国審査）に推薦されます。 ③ 全国コンクール入賞・入選者の氏名（グループ名）・学校名・学年・作品名・都道府県名・地域コンクール名を公表します。 ④ 応募者は、応募の時点で、図書館振興財団がコンクール事業において作品を無期限・無償で非独占的に利用することを許諾したものとします。 ⑤ 図書館振興財団は、作品を利用する際、応募者（作者）と「コンクール応募作品・利用許諾契約書」を交わします。 ※【地域コンクールでの作品利用】 地域コンクールが応募作品を利用（複製・公開等）する場合は、利用内容の明記を推奨します。
	当コンクールの地域コンクールであることの表示	⑥ 「図書館を使った調べる学習コンクール」の文字もしくはシンボルマークを記載してください。両方でも結構です。

⑥コンクール名称の記載例 注・コンクール名称の使用において書体の指定はありません

<1> ○○市図書館を使った調べる学習コンクール

<2> ○○市図書館を使った調べる学習  
コンクール

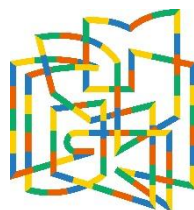
## ⑥シンボルマークの使用について

### 掲載例

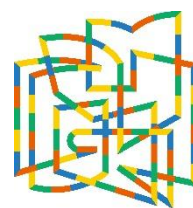
考え続けるひとをたたえる。




図書館を使った  
調べる学習  
コンクール




図書館を使った  
調べる学習  
コンクール



 シンボルマーク「ロゴマニュアル」はこちらから

\*開催をお考えの方へ/シンボルマーク・書類テンプレート集/シンボルマークのご利用

 地域コンクールで募集しない部の作品は、全国コンクールの募集要項に沿って、組織（図書館、学校などの団体）もしくは個人として、直接全国コンクール（図書館振興財団）へ応募することができます。

全国コンクール作品応募フォーム（個人用/組織用）からエントリーの上、応募カードを貼付した作品を送付してください。

なお、この場合は全国コンクール一次審査の対象となります。

また、組織または個人による応募作品の返却は行いません（地域コンクールの推薦作品は返却いたします）。

## (2) 審査方法

「図書館を使った調べる学習コンクール 審査基準」(本紙 24 ページ)、以下に沿って作品審査を行っていただき、次頁に示す推薦作品数を全国審査会に推薦してください。

### ● 審査員の構成と人数

- ・審査員長を 1 名置いてください。
- ・審査員は、各々の持つ専門性のバランスを考慮してください。
- ・審査いただく部門は分担していただいても結構です。
- ・1 作品を最低 3 名以上の審査員が審査出来るように配慮してください。


### ● 審査基準

全国コンクール「審査基準」(本紙 23 ページ参照)を基本に審査してください。

※作品が出した結論に学問上の誤りがないか、可能な範囲でご判断ください。

### ● 審査用紙と審査結果

最終審査用紙は、全国コンクール仕様の用紙に準じてください。


 「審査用紙」は、調べコン特設サイト(開催をお考えの方へ/シンボルマーク・書類テンプレート集)からダウンロードしてお使いいただけます。

## (3) 表彰について

地域コンクールでの表彰作品数は、各地域で独自にお決めいただけます。

(4) 第 30 回全国コンクールへの推薦作品数について

推薦作品数 算出方法			
	部	推薦の上限数	
A	小学生の部	低学年（1・2年生）	A の応募作品数合計の 1.5%以内の作品を推薦できます。 A 応募作品合計×0.015=推薦上限数 ① (小数点以下切上げ) ※A の部の間で推薦作品数の調整可
		中学年（3・4年生）	
		高学年（5・6年生）	
	中学生の部		
	高校生の部		
B	大人の部	B の応募作品数の 1.5%以内の作品を推薦できます。 B 応募作品合計×0.015=推薦上限数 ② (小数点以下切上げ) ※BC の間で推薦作品数の調整不可	
C	子どもと大人の部	C の応募作品数の 1.5%以内の作品を推薦できます。 C 応募作品合計×0.015=推薦上限数 ③ (小数点以下切上げ) ※BC の間で推薦作品数の調整不可	

 推薦上限数 ①+②+③=1 となる場合は、推進枠として 1 作品を追加してご推薦いただけます。  
※応募作品数には、校内で審査対象となった作品数も含めてください

(5) 推薦作品の出品について


応募数に応じた作品数を当財団へ送付してください。  
推薦作品の送料は地域コンクールでご負担ください。

(6) 参加賞の送付

当財団より「地域コンクール」応募者全員分の参加賞をご担当者様へ送付いたします。  
応募者へお渡しください

(7) 実施報告書の提出

地域コンクールの「実施報告書」（2 部）11 月 29 日必着でご提出ください。

 「実施報告書」をもとに、地域コンクール主催者を表彰いたします。（項目（9）参照）

(8) 推薦作品の返却

- ・全国コンクール審査後の推薦作品（入賞作品を除く）は、各実施団体へ返却いたします。応募者へご返却ください。
- ・地域コンクールへの返送料は当財団で負担いたします。

・推薦作品以外は返却いたしません。

✎ 全国コンクールで入賞した推薦作品は、広報に活用させていただくため、ご本人に通知した上で1年間お借りし、当財団が責任をもって保管いたします。

1年後（翌年3月）、当財団から応募者へ直接ご返却いたします。

## (9) 全国コンクール表彰について

①参加賞を当財団より「地域コンクール」応募者全員（グループ作品の場合は全員）に進呈します。

②全国コンクールでは以下の方を表彰します

### 地域コンクール主催者表彰

入賞：総務大臣賞（賞状・副賞）

図書館を使った調べる学習活動賞（賞状・副賞）

・地域コンクールの「実施報告書」をもとに、地域コンクールの活動の奨励のために主催団体を表彰いたします。

※実施報告書の期限（11月29日必着）までに提出された報告書が審査対象です。期限までの事業、取り組みを報告してください。提出後の事業については、年度内に更新をしてください。

・公共図書館、学校図書館などを使った調べる学習の普及のために、優れた推進活動（体制づくりや関連事業の実施など）を行った地域コンクール主催団体を表彰します。その中で特に、地域づくりや地域の活性化につながる推進活動を行った地域コンクール主催1団体を「総務大臣賞」として表彰いたします。

### 作品表彰（予定）

入賞：文部科学大臣賞（賞状・トロフィー・副賞）

観光庁長官賞

「2030 生物多様性枠組実現日本会議」賞（申請中）

国立劇場賞（新設）（賞状・トロフィー・副賞）

優秀賞各賞（トロフィー・副賞）

入選：優良賞（賞状・副賞）

奨励賞（賞状・副賞）

佳作（賞状）

・全国コンクール入賞者に対し、当財団主催の表彰式を3月13日に東京都内で行う予定です。

入賞者の表彰式招待にかかる経費は、原則として当財団が負担します。

✎ 状況により変更する可能性があります

・入選者の賞状は、（優良賞、奨励賞の方は副賞の図書カード（ネットギフト）も）各実施団体へ送付いたします。

## 第4章 応募作品の著作権と作品利用

### 1. 応募作品の著作権について

全国コンクールで入賞した作品を含む全ての応募作品の著作権は、応募者（作者）に帰属します。（2026年度第30回コンクールから上記のとおり規定を変更しました。当財団は入賞者から著作権の譲渡を受けません）

### 2. 当財団における作品の利用について

- ・応募者は、応募の時点で、当財団がコンクール事業において無期限・無償で非独占的に利用することを許諾するものとします。
- ・当財団は、作品を利用する際、応募者（作者）と「コンクール応募作品・利用許諾契約書」を交わします。

### 3. 当財団における作品の利用の範囲について

- (1) 作品原本またはその複製物の展示
- (2) 作品の保管および記録のためのデジタルデータの作成
- (3) 当財団が発行する報告書、パンフレット、広報誌等への作品の掲載および掲載物の配布
- (4) 当財団が運営または管理するウェブサイト、SNS アカウント、電子図書館または動画配信プラットフォーム等での作品の公開
- (5) 本コンクールの運営、普及啓発または広報活動のための作品の掲載、展示等（後援団体・協賛団体、地域コンクール主催者による掲載等や、新聞、雑誌、テレビ、展示会等における利用を含むが、これに限られない）を目的とした第三者への利用の許諾
- (6) 前各号のほか、本コンクールの運営、記録保存、普及啓発または広報活動に合理的に関連する範囲での当財団による利用

### 4. 当財団が複製・公開した作品の利用について

- ・当財団が複製・公開した作品を冊子でご利用いただけます。当財団へ「利用申請書」をご提出ください。
- ・当財団が WEB 公開した作品を自由に閲覧していただけます。また、コンクールサイトへのリンクである旨を明記した場合は、申請不要で自由にリンク設定していただけます。

### 5. 地域コンクールが応募作品を利用する場合

- ・入賞作品を含む応募作品を、地域コンクールが利用する場合は応募者との合意のもとで適宜実施してください。
- ※利用する際、当財団に申請していただく必要はありません。

## 第5章 個人情報保護について

図書館振興財団は、下記の方針に従い個人情報を厳重に取り扱って参ります。

### ■ 公益財団法人図書館振興財団 個人情報保護方針

公益財団法人図書館振興財団（以下「当財団」という）は、当財団が取り扱う全ての個人情報（当財団が取得し、又は取得しようとしている個人情報を含む）の保護について、社会的使命を十分に認識し、本人の権利の保護、個人情報に関する法規制等を遵守します。また、以下に示す方針を具現化するための個人情報保護体制を構築し、最新のIT技術の動向、社会的要請の変化、経営環境の変動等を常に認識しながら、その継続的改善に、当財団の全職員を挙げて取り組むことをここに宣言します。

1. 個人情報は、わが国の図書館振興に関わるあらゆる業務における当財団の正当な事業遂行上必要な範囲に限定して、取得・利用及び提供をし、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱い（目的外利用）を行いません。また、目的外利用を行わないための措置を講じます。
2. 個人情報保護に関する法令、国が定める指針及びその他の規範を遵守致します。
3. 個人情報の漏えい、滅失、き損などのリスクに対しては、合理的な安全対策を講じて防止すべく事業の実情に合致した経営資源を注入し個人情報セキュリティ体制を継続的に向上させます。また、個人情報保護上、問題があると判断された場合には速やかに是正措置を講じます。
4. 個人情報取扱いに関する苦情及び相談に対しては、迅速かつ誠実に、適切な対応をさせていただきます。
5. 個人情報保護体制は、当財団を取り巻く環境の変化を踏まえ、適時・適切に見直してその改善を継続的に推進します。

制定年月日 2012年4月1日

最終改正年月日 2024年4月1日

公益財団法人図書館振興財団

## 業務上保有する個人情報の利用目的

公益財団法人図書館振興財団（以下「当財団」という）は、以下の利用目的に必要な範囲内で、個人情報を取得・利用いたします。

### 1. 図書館振興に対する助成

- ・振興助成事業の運営

振興助成事業の申請者および助成事業者との連絡、助成金の支払いのため  
振興助成事業選考委員との連絡、謝金の支払いのため

### 2. 図書館利用の促進

- ・「図書館を使った調べる学習コンクール®」の運営

「図書館を使った調べる学習コンクール®」の応募者および地域コンクール開催  
担当者との連絡のため 表彰式授与者との連絡の為  
コンクール審査員との連絡、謝金の支払いのため

- ・友の会「図書館の学校」の運営

友の会「図書館の学校」会員との連絡のため

- ・選書事業の運営

選書員との連絡、謝金の支払いのため

### 3. 図書館の活性化

- ・機関誌の発行・配布

機関誌『図書館の学校』の発送・配布のため

- ・研修事業の運営

研修受講者との連絡のため

研修実施団体との連絡のため

- ・提案型助成事業の運営

提案型助成事業の申請者および助成事業者との連絡、助成金の支払いのため

提案型助成事業選考委員との連絡、謝金の支払いのため

その他、上記 1～3 の事業運営のために行う業務の達成のため（今後行うこととなる事項を含む）及び上記 1～3 の事業について当財団からの情報提供のため

## 第6章「地域コンクール」サポート

### 1. 調べコン特設サイト（コンクールサイト）「開催をお考えの方」

<https://concours.toshokan.or.jp/>

- ・「地域コンクール開催概要」
- ・「年間スケジュールと開催の流れ」
- ・「過去開催の様子」
- ・「『調べる学習』に関する講師紹介依頼」
- ・「シンボルマーク・書類テンプレート集」
- ・「よくある質問」

### 2. コンクール運営に関する相談

- ・地域コンクールの優秀な作品のレプリカを作りたい
- ・「図書館を使った調べる学習」のすすめ方や指導の仕方等、研修会や講座の企画相談など、随時ご相談を受け付けております。お気軽にご相談ください。

#### 相談窓口

##### 公益財団法人図書館振興財団 コンクール係

〒112-0002 東京都文京区小石川五丁目2番2号 明日香ビル

MAIL : [contest@toshokanshinko.or.jp](mailto:contest@toshokanshinko.or.jp)

TEL : 03-3868-8745

FAX : 03-3868-8744

コンクール HP <https://concours.toshokan.or.jp/>

## 第7章 地域コンクール開催申請の方法

### ① 地域コンクールアカウントの作成

<新規でアカウントを作成する場合>



登録フォーム入力→新規登録

アカウント仮登録完了メール  
メール到着後「1時間以内」に本登録を行ってください

本登録完了メール  
トップページから地域コンクール支援サイトにログイン

contest@toshokanshinko.or.jp /concour@toshokan.or.jp のアドレスを受信可に設定してください。

※この段階では、地域コンクールの参加申請は完了していません。ご注意ください。

## ② 地域コンクール開催計画の入力 ～ 開催申請

- 1、調べコン特設サイト トップページ「地域コンクール開催担当ログイン」から、地域コンクール開催担当者管理画面に入り、「アカウント情報」の必要事項をすべて入力し、保存してください。
- 2、「コンクール開催計画」より「コンクール計画新規作成」(★1) に必要情報をすべて入力し、「コンクール計画一覧」(★2) から「申請」を行ってください。

図書館を使った  
調べる学習コンクール®

地域コンクール開催担当者 管理画面

kashiwabara@toshokanshinko.or.jp

図書館振興財団からのお知らせ

2023.06.16	第26回コンクール入賞6作品 全ページ公開がスタートしました
2020.06.10	第26回コンクール入賞6作品 全ページ公開がスタートしました
2013.04.24	第26回コンクール入賞作品複製冊子（1セット6作品）利用のご案内
2010.10.22	○月○日「調べる学習講座」参加者募集

お問い合わせ先  
公共財団法人図書館振興財団  
TEL：090-0000-0000  
FAX：090-0000-0001  
メール：test@mail.com

※計画段階で未定の部分は「未定」等の文字を入力し、決定後、修正入力してください。

※募集部門で一部の学年を募集対象外とする場合、私学や国立を対象から除く場合は、「募集部門備考」にご入力ください。

※「募集部門」・「募集部門備考」及び「検索表示用」に入力した内容は、申請が承認され次第、「地域コンクール開催地検索」にそのまま反映されますので、確定後にご申請ください。

### ③ 地域コンクール参加の承認

地域コンクールが承認されると、アカウントのメールアドレスへお知らせが届きます。

地域コンクール開催担当者管理画面から、

- ・「地域コンクール開催承認書」
- ・「運営上のお願い」
- ・「運営ガイド」
- ・「審査の手引き」等をダウンロードしてください。

図書館を使った  
調べる学習コンクール®

地域コンクール開催担当者 管理画面

kashiwabara@toshokanshinko.or.jp

2013.04.24 第26回コンクール入賞作品複製冊子（1セット6作品）利用のご案内

2010.10.22 ○月○日「調べる学習講座」参加者募集

お問い合わせ先  
公共財団法人図書館振興財団  
TEL：090-0000-0000  
FAX：090-0000-0001  
メール：test@mail.com

ダウンロード可能ファイル

- 27運営ガイド
- 27運営上のお願い
- 27審査の手引き
- 27地域コンクール実施報告書（書式）

Copyright © 2024 図書館振興財団

#### 【お申し込み・お問合せ先】

##### 公益財団法人図書館振興財団 コンクール係

〒112-0002 東京都文京区小石川五丁目2番2号 明日香ビル

TEL：03-3868-8745 FAX：03-3868-8744

URL： <https://concourts.toshokan.or.jp>

受付期間：2026年4月1日（水）～2026年5月31日（日）必着

## 「図書館を使った調べる学習コンクール」審査基準

### ■ 小学生・中学生・高校生の部

- ① 学校図書館や公共図書館の資料を活用した研究・調査であるか
- ② 発達段階に応じたテーマであるか
- ③ 的確な資料・情報収集ができているか
- ④ 複数の資料・情報を活用しているか
- ⑤ 使用した資料・情報の出典が明示されているか
- ⑥ 調べる目的、方法、過程などをきちんと示しているか
- ⑦ 資料・情報をもとに、自分の考えをまとめているか
- ⑧ 調べる過程や作品に、主体的に学ぶ喜びが読みとれるか
- ⑨ 情報の整理や表現方法が工夫されているか

### ■ 大人の部

- ① 学校図書館や公共図書館の資料を活用した研究・調査であるか
- ② 的確な資料・情報収集ができているか
- ③ 複数の資料・情報を活用しているか
- ④ 使用した資料・情報の出典が明示されているか
- ⑤ 調べる目的、方法、過程などをきちんと示しているか
- ⑥ 資料・情報をもとに、自分の考えをまとめているか
- ⑦ 調べる過程や作品に、主体的に学ぶ喜びが読みとれるか
- ⑧ 情報の整理や表現方法が工夫されているか

### ■ 子どもと大人の部

- ① 学校図書館や公共図書館の資料を活用した研究・調査であるか
- ② 発達段階に応じたテーマであるか
- ③ 的確な資料・情報収集ができているか
- ④ 複数の資料・情報を活用しているか
- ⑤ 使用した資料・情報の出典が明示されているか
- ⑥ 調べる目的、方法、過程などをきちんと示しているか
- ⑦ 資料・情報をもとに、自分の考えをまとめているか
- ⑧ 調べる過程や作品に、主体的に学ぶ喜びが読みとれるか
- ⑨ 情報の整理や表現方法が工夫されているか
- ⑩ 子どもの自主性がうかがえるか
- ⑪ 大人による導き・援助は適切か

2025年度 地域コンクール一覧（172自治体）（41都道府県）

	地域コンクール開催地	* 新規開催
北海道	函館市⑨ 苫小牧市⑪ 美唄市④ 滝川市⑩ 恵庭市⑫ 北広島市⑮ 石狩市⑭	
青森県	弘前市⑧ 八戸市⑮ 十和田市⑩ 三沢市⑯ つがる市⑨ おいらせ町⑤	
岩手県	久慈市⑤ 紫波町⑪	
宮城県	名取市⑩ 富谷市⑭	
秋田県	能代市⑨ 横手市② 由利本荘市⑧	
山形県	酒田市・遊佐町②	
福島県	会津若松市⑫	
茨城県	水戸市③ * 桜川市①	
栃木県	* 日光市① 大田原市⑪ 那須塩原市⑬ 上三川町⑬ 壬生町⑧ 高根沢町⑩ 那須町④	
埼玉県	行田市⑫ 春日部市⑨ 鴻巣市⑫ 戸田市④ 入間市⑤ 志木市② 桶川市⑨ 久喜市⑤ 北本市⑩ 八潮市⑬ 三郷市⑬ 坂戸市⑫ 鶴ヶ島市⑨ 吉川市⑪ ふじみ野市⑨ 伊奈町⑦ 毛呂山町⑪ 小鹿野町⑩ 上里町⑪ 宮代町⑭	
千葉県	船橋市⑤ 野田市③ 茂原市⑪ 柏市⑨ 八千代市⑩ 袖ヶ浦市⑯	
東京都	港区⑦ 新宿区⑰ 文京区⑳ 墨田区⑮ 大田区⑬ 杉並区⑳ 豊島区⑲ 荒川区⑮ 板橋区⑭ 練馬区（大泉 関町 貴井 南田中図書館⑨/平和台図書館⑧/石神井図書館⑥）足立区⑧ 江戸川区⑭ 八王子市⑨ 青梅市⑨ 昭島市③ 東大和市② 清瀬市⑤ 東久留米市③ 西東京市③ 瑞穂町⑧	
神奈川県	小田原市⑩ 大和市⑧ 海老名市⑨ 座間市⑯	
新潟県	長岡市⑭ 燕市⑫	
石川県	かほく市⑬ 白山市⑳ 野々市市⑬ 津幡町⑪ 内灘町⑩	
山梨県	韮崎市⑫	
長野県	駒ヶ根市⑨ 茅野市⑱ 御代田町⑤	
岐阜県	高山市⑯	
静岡県	浜松市⑰ 掛川市⑨	
愛知県	豊橋市⑪ 豊田市⑬ 知多市⑩ 武豊町⑩	
三重県	松阪市⑬ 桑名市⑳	
滋賀県	近江八幡市⑩ 草津市⑧ 湖南市⑥	
京都府	井手町⑮	
大阪府	泉大津市③ 茨木市⑧ 泉佐野市④ 大東市⑩ 和泉市⑩ 羽曳野市⑮ 高石市⑧ 東大阪市③ 大阪狭山市⑯ * 阪南市① 熊取町⑬	
兵庫県	姫路市⑨ 尼崎市⑤ 伊丹市⑧ 三田市⑫ 播磨町⑯	
奈良県	大和高田市⑪ 桜井市③ 五條市⑩ 御所市⑥ 宇陀市⑨ 平群町⑨	
和歌山県	橋本市⑨ 岩出市⑨ 有田川町⑩	
島根県	浜田市⑫	
岡山県	津山市⑪ 鏡野町②	
広島県	府中市⑪ 東広島市⑨	
山口県	防府市⑬ 長門市⑧	
徳島県	吉野川市③	
香川県	高松市⑭ 善通寺市③ 綾川町⑬	
福岡県	大牟田市⑨ 飯塚市⑧ 田川市⑨ 行橋市⑤ 中間市⑨ 春日市⑦ 宗像市⑳ 宮若市③ 嘉麻市③ みやま市⑦ 宇美町⑰ 遠賀町⑦	
佐賀県	佐賀市⑨ 伊万里市⑩	
長崎県	長崎市⑭ 佐世保市⑨ * 諫早市① 平戸市⑩	
熊本県	熊本市⑧ 八代市⑨ 玉名市④ 菊池市④ * 天草市①	

大分県	豊後高田市⑫
宮崎県	えびの市⑩
鹿児島県	鹿屋市⑪ 出水市⑫ 南さつま市⑨
沖縄県	那覇市② 恩納村⑥

( 開催なし 群馬県、富山県、福井県、鳥取県、愛媛県、高知県 )

「図書館を使った調べる学習コンクール」

## 地域コンクール開催申込書

当団体は、2026 年度実施の第 30 回全国コンクールに参加します

年 月 日

公益財団法人図書館振興財団

理事長 小澤 嘉謹 殿

主催団体名	フリガナ ( )	
	フリガナ ( )	
	代表者役職・氏名	
担当者名	フリガナ ( )	所属・役職
担当者住所	〒 _____ 都・道・府・県	
担当者連絡先	電話	FAX
	E メールアドレス	

# 開催計画書

年 月 日

※申請時は予定で結構です。変更が出た場合は随時お知らせください。

**※は必ずご記入ください**

1. 地域コンクール 実施回数・名称 ※	第 回	よみ：		
		名称：		
2. 自治体名（よみ） ※	都道府県：			
	市区町村：	（よみ： ）		
3. 主催団体 ※	（よみ： ） 団体名			
	【住所】 〒 _____ 都道府県/郡市区町村 番地 ビル名等			
	（よみ： ） 代表者姓：		（よみ： ） 代表者名：	
	TEL		FAX	
	E-mail			
4. 共催団体				
5. 後援団体				
6. 作品募集期間 ※	年 月 日 ～ 年 月 日			
7. 募集部門 ※	調べる学習部門 <input type="checkbox"/> 小学生の部 <input type="checkbox"/> 中学生の部 <input type="checkbox"/> 高校生の部 <input type="checkbox"/> 大人の部 <input type="checkbox"/> 子どもと大人の部    ※募集部門にチェックしてください			
	備考（学校種別・学年ほか募集対象に一定の制限がある場合は必ず記載してください）			
8. 授与する賞				
9. 審査員人数	名			
10. 審査会	年 月 日			
11. 表彰式	年 月 日			

1 2. 運営担当 ※ (コンクール実務担当)  * 財団との「連絡窓口」となる方をご記入してください	主催に同じ ( )	同じ場合は☑を入れてください。 異なる場合は以下ご記入ください
	(よみ) ( ) 団体名	
	【住所】 〒 都道府県/郡市区町村 番地 ビル名等	
	担当者役職	
	(よみ: ) 担当者姓:	(よみ: ) 担当者名:
	TEL :	FAX :
	E-mail	
1 3. 作品の応募先 ※	運営担当に同じ ( )	同じ場合は☑を入れてください。 異なる部分は以下ご記入ください
	団体名	
	【住所】 〒 都道府県/郡市区町村 番地 ビル名等	
	TEL :	FAX :
1 4. 参加賞の送付先 推薦作品のご返却先	運営担当に同じ ( ) 作品の応募先に同じ ( )	同じ場合は☑を入れてください。 異なる部分は以下ご記入ください
	団体名	
	(よみ: ) 担当者 姓:	(よみ: ) 担当者 名:
	【住所】 〒 都道府県/郡市区町村 番地 ビル名等	
	TEL	FAX

<p>15. 財団 HP への 公開情報 ※</p> <p>地域コンクール開催地検索  <a href="https://concour.s.toshokan.or.jp/application/area">https://concour.s.toshokan.or.jp/application/area</a>          に表示される情報を記載してください</p>	HP 公開用 都道府県	
	HP 公開用 自治体	
	HP 公開用 地域コンクール名称	
	HP 公開用 応募先団体名	
	HP 公開用 連絡先電話番号	
	HP 公開用 FAX 番号	
HP 公開用 募集期間		
募集開始日		
募集終了日		